

Informatica Axon Data Governance

メリット

- GDPR（EU一般データ保護規則）、BCBS 239、HIPAA（米国医療保険の相互運用性と責任に関する法律）などの規制の遵守
- 管理性に優れたデータを使用して顧客中心主義プログラムを実施
- アナリティクスとレポートの信頼性を確保
- データガバナンスプログラムのコミュニティ内でのコラボレーションを促進
- データとコンテキストに基づくビジネスについての理解と知識を活用
- プログラムの成功を目に見える形で関係者に提示

データの管理性と信頼性を高め、ビジネスイニシアチブを促す

データ主導のデジタルトランスフォーメーションには信頼できるデータが不可欠

世界中の企業がデジタルトランスフォーメーションのイニシアチブに取り組んでいますが、これらの取り組みも高品質なデータに対する総体的なアプローチがなければ壁に直面することになるでしょう。データ主導のデジタルトランスフォーメーションイニシアチブを推進するためには、一貫して信頼できる高品質データを用意し、アクセスして利用できるようにするには、必然的に企業データのガバナンスプログラムが必要になります。

企業が顧客中心主義のイニシアチブを立ち上げようとしている場合でも、アナリティクスのためにデータの品質を改善したい場合でも、あるいはEU一般データ保護規則（GDPR）などの規制を遵守しようとしている場合でも、企業データのガバナンスプログラムを設計する必要があります。目標に向けてプログラムを設計する際には、それを支える適正な人材、プロセス、ツールが必要となります。

Informatica® Axon™ Data Governanceは、Informatica Intelligent Data Platform™の全機能をフル活用して、導入企業のデータガバナンスプログラムを成功へ導きます。Axon Data Governanceは、一貫性、信頼性、安全性のすべてを備えた高品質な統合データを提供する、業界初の真の企業データガバナンスソリューションです。

業務部門とIT部門のリーダー間のコラボレーションを促進する、完全な統合ソリューション

Axon Data Governanceは、Informatica Data QualityおよびInformatica Enterprise Data Catalogと統合されており、業務部門とIT部門のリーダーは真にコラボレーティブなデータガバナンスプログラムを実現できます。Axon Data Governanceを使用することで、データの品質をリアルタイムに確認し、すべての重要な要素を定義して、社内のあらゆるデータを探索できます。また、データガバナンスの責任者はプログラムを推進し、コラボレーションによる一貫性と信頼性の確保を実現できます。さらに、Axon Data GovernanceをSecure@Source®と統合することで、GDPRへのコンプライアンスといったデータのプライバシーおよび保護の使用事例を定義し、探索することができます。

主な機能

データのコンテキストの整理

複雑なものを理解するには、それを小さな理解しやすいパーツに分割する必要があります。Informatica Axon Data Governanceでは、ほとんどの関係者がすぐに理解できるような一般的なファセットを使ってビジネスを表現します。ユーザーは、あらかじめ組み込まれたアクセラレータとWebベースのユーザーインターフェイスを使って、自社・組織の構成要素のインベントリをすばやく作成することができます。さまざまな関係者の視点からデータを理解することで、そのデータのコンテキストを把握し、データの意味、使用方法、使用者、使用目的を理解できるようになります。

データガバナンスコミュニティをつないでコラボレーションを実現

あらかじめ用意されている一連のインベントリによって、接続と依存関係を取り込むことができます。ポリシーは、ファセットを越えて、関係する項目にリンクすることができます。詳細な情報がない状況では、不足している情報を特定したり、詳細を得たときに備えて大まかな接続を定義したりできます。また、IT、コンプライアンス、モデラー、DQアナリストなどの各チームが持つ知識など、社内の各分野の点をつなぐことも可能です。Axon Data Governanceによって、接続数を増やししながら、部門や分野を越えたエンドツーエンドのビューを有機的に構築していくことができます。

データの測定と分析

Informatica Axon Data Governanceでは、ビジネスのコンテキストに沿ってデータの品質を把握し、目的、プロセス、プロジェクト、法規制などに適しているかどうかを確認できます。さらに、Informatica Data Qualityとの統合によって、信頼できるデータを利用することができます。各項目に対するコストや売上の情報を収集して、データガバナンスプログラムによってもたらされる価値の詳細なビューを作成できます。また、ビジネスに関する共有ビューによって、正確かつ迅速に、コスト効率良くプログラムのステータスを分析できます。プロジェクトを分析して、依存関係、ギャップ、重複、コラボレーションの機会を特定することも可能です。プロジェクト範囲の変更によって、成果物やビジネスケースにどのような影響が出るかを評価することもできます。Informatica Axon Data Governanceを使用することで、コストと価値の促進要因を使用して、新しいプロジェクトのビジネスケースを作成することや、経営幹部の特定や関係者の権限委譲をワンクリックで実行することが可能になります。

取組みを視覚化

Informatica Axon Data Governanceのさまざまな機能を使うことで、データの品質と信頼性を視覚的に確認することができます。例えば、システムリネージとデータリネージによって、社内全体を通じたデータの相互関係や情報の流れを把握することが可能です。また、ダッシュボードで、理解の範囲とつながり、データの品質、不足箇所、問題点、コストなどを視覚的に表示できます。プロセスには上流と下流の依存関係が示され、関連項目（関係者など）も重ねて表示できます。さらに、遵守しなければならない法規制に関係するものなど、重要なプロセスを簡単に視覚化できます。

インフォマティカについて

デジタルトランスフォーメーションによって我々の期待値が変化しています。より良いサービスを、素早く、便利に、低コストで利用したいという期待が高まっているのです。企業も状況に応じて変化する必要があります。そしてそのヒントは「データ」にあります。

エンタープライズ向けクラウドデータ管理で世界をリードするインフォマティカは、あらゆる分野、カテゴリー、ニッチ市場でお客様がインテリジェントにビジネスをリードするためのサポートを提供します。俊敏性を高め、新たな成長機会を実現するだけでなく、新たなイノベーションを生み出すことさえ可能にする将来への洞察力を提供します。インフォマティカは、あらゆるデータを徹底的に重視し、企業の成功に必要とされる汎用性を提供します。

インフォマティカは、企業がこれからのインテリジェントな破壊的イノベーションを推進できるよう、当社が提供するあらゆるサービスを通じてデータの力を継続的に引き出すことを支援します。

チームの大きな成功を実現

Informatica Axon Data Governanceを使用することで、簡単に成功を実現し、プログラムの進捗を管理できます。ビジネスアーキテクチャ全体で複雑性と関連リスクを軽減することが可能です。また、重複や無駄をなくし、すべてのビジネスファセットで効率化を実現できます。さらに、より多くのプロジェクトをより効率的に高い成功率で実施できます。このような可視性によって、従業員は事実確認ではなく最適化や価値を付加することに労力を注げるようになります。Informatica Axon Data Governanceは、継続的で測定可能な成長をもたらします。

主なメリット

データガバナンスプログラムを推進

企業データのガバナンスプログラムでは、チームが事業部門であるか、IT中心の役割であるかにかかわらず、共通の目標に向かってコラボレーションを行う必要があります。優れた仕事を遂行するためのテクノロジーやツールについては、各チームが固有のニーズを抱えています。Informatica Axon Data Governance、Informatica Data Quality、Secure@Source、Informatica Enterprise Data Catalogを統合することで、チームはプログラムの成功を定義、探索、確保して、評価、監視することができます。この統合により、自社の組織全体に対してだけでなく、関係者、リーダー、規制当局に対しても、総合的な成功について報告することができます。

データに対する世界の法規制を遵守

今日、これまでも増してデータに対する数々の規制を理解し、遵守することが必要になっています。データやデータソースの量および種類が飛躍的な増加を続けている現在、データガバナンスやコンプライアンスへの取り組みにおいて、今日や将来のニーズに対応するテクノロジーを活用することが、これまでになく重要になっています。Informatica Axon Data Governanceを使用することで、企業は世界中の規制へのコンプライアンスを規定し、報告できるようになります。

信頼できるデータですべてのビジネスイニシアチブを推進

データ主導のデジタルトランスフォーメーションは、信頼性と管理性の高いデータを基盤にしています。信頼できるデータがなければ、今日の重要なビジネスイニシアチブを推進することはできません。企業は、企業データのガバナンスプログラムを実施することで、推進する予定のイニシアチブが何であれ（カスタマーエクスペリエンス、正確なアナリティクス、法廷レポートの作成など）、データの管理性や信頼性を確認する必要があります。Informatica Axon Data Governanceは、全社規模で唯一真実のソースをもとに作業を行うことで、データの正確性や品質を信頼し、イニシアチブの結果も信頼できるようにします。

詳細は[インフォマティカWebサイト](#)で各種資料をご覧ください。インフォマティカまで直接お問い合わせください。

